

# 仕 様 書

定置型乳児用放射加温器 一式

## I 調達物品の構成内容と必要な仕様

### 1 機器名：定置型乳児用放射加温器

## 2 調達物品の構成内容と必要な仕様

### 2-1 閉鎖式・開放式保育器

- 2-1-1 器内の温度、湿度、酸素濃度いずれに関しても希望の値に維持されるように制御が可能であり、体温維持能力の未熟な低出生体重児や呼吸不全で酸素療法が必要な児などの環境維持が可能であること。
- 2-1-2 温度、湿度、酸素濃度、これらの制御機能だけでなく、リアルタイムの測定値が常時表示されること、警報機能がついていることなど、未熟児・新生児の至適環境維持機能を有していること。
- 2-1-3 保育器モードとウォーマモードの2つの機能が、スイッチ切換え操作で使い分けが可能であること。
- 2-1-4 フードの外にウォーマモード用のヒーターがついているので、保育器モード時の視認性の妨げにならず、清拭が容易であること。
- 2-1-5 収容児の呼吸・循環器動態のモニタリングとして有用なパルスオキシメータ機能が内蔵されているので、モニタ台などの設置が必要なく、ディスプレイでリアルタイムの測定値とトレンドの確認が可能であること。
- 2-1-6 器内酸素濃度の維持には、酸素コントローラーを内蔵していることにより、一定の酸素濃度が維持できるため、SpO<sub>2</sub> または PtcO<sub>2</sub> のモニタリングにより、低酸素症だけでなく、未熟児網膜症の危険がある高酸素血症の回避にも有効であること。
- 2-1-7 収容児の体温損失のうち、輻射熱損失や不感蒸泄（蒸発）による体温低下には単に器内の加温だけでなく、ダブルウォールフードや高器内湿度制御を有すること。
- 2-1-8 処置窓や手入窓の開放時に外気の侵入を抑えるためのエアカーテン機能を有すること。
- 2-1-9 臥床台下部に X 線架カセットレーが収納されており、児を臥床台に寝かせたまま、X 線撮影が可能であること。また、器内温の低下を抑えるため、処置窓を開けずに X 線カセットレーの出し入れが可能であること。
- 2-1-10 CPR タイマが内蔵されているので、蘇生時の評価タイミングを適切に判断することが可能であること。また、心拍換算用にセカンドポイントが内蔵されていること。

- 2-1-11 1g単位で測定ができる体重モニタを装備しているため、児を臥床台に寝かせたまま、余計なストレスを与えずに体重のモニタリングが可能であること。また、測定結果を記録することが可能で、グラフ表示および一覧表示することができること。
- 2-1-12 フードの両面の大きな処置窓や角度・方向が自由に調節できるディスプレイ、スタンドの両側に装備された昇降ペダルにより保育器の両側から児の処置や看護が可能であり、複数のスタッフによる処置や看護も効率良く行うことができること。
- 2-1-13 ディスプレイはタッチパネルで直感的に操作が可能であり、表示はパラメーターごとに色分けされ、読み取りやすいこと。また、操作方法や警報内容が日本語でメッセージ表示されること。さらに、トレンド画面を有することによりバイタルサインと器内環境の変動がグラフ表示されるため、保育器や収容児の変化を時間を遡り確認することができること。
- 2-1-14 臥床台の引き出しが可能であるため、処置がしやすくなっていること。また、臥床台は傾斜が可能のため、授乳や体位保持ができる。この傾斜機能は無段階にスムーズに行うことが可能で、児を載せたまま衝撃を与えずに行うことが可能であること。
- 2-1-15 ヒーター出力が10段階で表示されているため、目視による出力の確認が可能であること。
- 2-1-16 処置窓にはロータリーダンパーが内蔵され、手を離してもゆっくり倒れるため児とスタッフに音による余計なストレスを与えない機構であること。
- 2-1-17 児の落下を防止するベビーガードを有すること。
- 2-1-18 児の落下防止に有効な処置窓ダブルロック機能を有していること。
- 2-1-19 フィルターカバーに透明な窓があり、フィルターの汚れ具合が外から確認することが可能であること。また、フィルター交換は工具を使用することなく簡単に行えること。
- 2-1-20 フード部、臥床部、調和槽はできるだけ簡単に部品を外して清拭・消毒が可能であること。特に、湿度発生部分は湿潤で雑菌が繁殖しやすい部分でもあるため、加湿槽は簡単に取外しが可能で、清拭・消毒が行える機構であること。
- 2-1-21 保育器本体に停電や電力障害からも守る無停電電源装置（パワーパックi）を搭載することが可能であり、移動時でも保温や高加湿が可能であること。

## 2-2 《付属品》

- 2-2-1 おむつや消耗品等を収納するための引出しを有すること。

- 2-2-2 処置の為の I.V ポールを患者の足側に 2 本、頭側に 1 本を有すること。
- 2-2-3 補液のため自然滴下をするシリンジを固定する専用のアームを有すること。
- 2-2-4 処置・治療の為の用具を収納できるトレーセット・バスケットを有すること。
- 2-2-5 児へ酸素療法をするためダイヤル操作で簡単に酸素濃度と流量をコントロールが可能な酸素ブレンダを搭載していること。また、ブリード切替式によりガスの使用量を抑える機能を有すること。
- 2-2-6 移動時に酸素療法をするため、500ml のボンベを搭載可能なボンベ架を 2 個装備していること。
- 2-2-7 周辺機器を併用して使用するための補助コンセント（4 個口）を患者の頭側 2 個と足側に 1 個を装備していること。
- 2-2-8 児の処置に使用する吸引器を有すること。
- 2-2-9 光線治療器は青色発光ダイオード（LED）の特性を利用し、新生児高ビリルビン血症の治療に有効とされる波長域の光を照射することが可能であること。
- 2-2-10 光線治療器は High/Low 照射モードの搭載により、児の状態に応じて照射照度の切り替えが可能であること。
- 2-2-11 光線治療器はワンタッチで観察灯に切替えることが可能であること。白色ダイオード（LED）なので、児の肌の色を容易に観察することが可能であり、かつ、熱発生量が少ないので保育器の器内温上昇を防ぐことが可能であること。
- 2-2-12 感染対策のための、手指消毒剤ホルダーと PPE ホルダーを搭載していること。

## II その他必要条件

### 1 障害支援体制

- 1-1 本機種に障害が生じた場合、復旧のための迅速な対応が行えること。
- 1-2 障害時対応として、修理部品が用意されていること。
- 1-3 サービスエンジニア体制が整っていること。

### 2 設置条件

- 2-1 設置の管理者、運用者に技術指導を行うこと。
- 2-2 納入期限は、令和 6 年 3 月 31 日（日）とする。
- 2-3 納入場所は（ NICU ）とする。
- 2-4 納入機器は、最新機、新造、未使用であること。  
また、後継機種が発売された際は、納入物品等について事務局と協議し、その指示に従うこと。

### 3 その他

3-1 日本語の取扱い説明書を提供すること。

3-2 納入物品の管理・使用者に対し、操作に必要な取扱説明、教育訓練及び支援等を行うこと。

3-3 品質保証期間は、納入日から1年間とする。

Ⅲ 入札機種のうち医療用具に関しては、薬事法の承認を得た物品であること